

災害時の歩行帰宅について

—西日本防災システム

あなたは どうする？

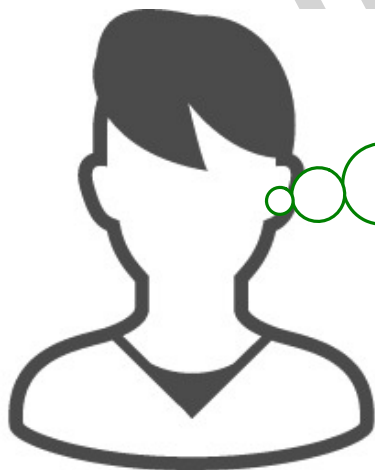
NBS119

大きな**災害**が襲ってきた場合、その種類と規模、範囲などにより違いはありますが、公共交通機関が止まる可能性があります。マイカーで出勤、外出されている場合も、災害時は道路は渋滞し、とても動ける状態ではないでしょう。

そんな時、皆さんはどうされますか？ **いや** あなたはどうするつもり？

これは非常に大切です、俺は大丈夫！ 私は心配ない！ ではなく、一度冷静な時にその行動を考えてみてください。
そして災害に対して臨機応変さは非常に大切ですが、

何かあれば



私は～する
子供達は～している
はずだ
女房は～してくれてい
るにちがいない

と即座に言えるように御家族全員で話合ってください！

これは良いのか 考えよう！



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ 

災害時の歩行帰宅について

—西日本防災システム

注意！※公共交通機関に影響が出る地震を想定します

あなたは どうする？

NBS119

地震

地震発生！


揺れている最中、地震直後はむやみに動いてはいけません。

- ★ 災害の規模と範囲により違いはありますが、各社、各線、運休を発表します。
- ★ 様々な地震の情報が錯綜し、皆さんは建物の外に集まり始めます。
- ★ その頃には、道路は車で溢れ、救急車両も通行できないくらいの渋滞です。
- ★ それぞれの判断で、多くの人々が自宅やその他自分が行かねばならない方向へ、歩き始めます。瓦礫が散乱し、車両で溢れかえる道路を動き始めます。
- ★ ですが動きは思うようには進みません。停滞します。やがてその動きの悪さにあせる人々は、正常な行動を取れなくなり、人々を押し分け、前へ、前へと無謀な行動に出る人々も現れます。
- ★ 広い道路では、それぞれの脇道からの避難者の合流により身動きが取れません。避難所に向う人々、御家族の安否を確かめるために走る人々、今必要な医薬品や食料、飲料水を求めて歩く人々。



西日本防災システム
NISHINIHO BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ 

災害時の歩行帰宅について

—西日本防災システム

NBS119

やがて街は?!

★ こうして中心部では身動きが全く取れない状況になり、緊急車両すら動けない状態となります。

★ 街中全ては停滞し動きはありません 激しい怒号とクラクション、叫び声で溢れます。

ここであなたは?!

★ あなたはどうしますか？ この動かない群集に入り、飲み込まれますか？
何時間費やしても歩こう！ と決心される方もいらっしゃるでしょう。
我が家に帰って女房、子供の安全を確保してやらねば！ とするお父さんも！

そのあなたの行動が!

ですが皆さん！ 冷静に判断してください。もしあなたがここでその群衆に飲み込まれれば
群衆は大きくなり、さらに動かなくなり、もっと酷い状況となる可能性が！

参考！

中央防災会議首都直下地震専門調査会が行った帰宅困難者の帰宅行動シミュレーションによりますと……

東京湾北部地震発生時には、都心部や火災延焼部を中心に混雑度が**6人/m²**以上となる地域が発生し、
多くの帰宅困難者がこれらの混雑に飲み込まれる！ **1mの□に6人が居る状態を想像してください**

同様のシミュレーション結果では

翌日帰宅や時間差帰宅を行えば道路上の混雑が劇的に解消される事も分かりました。



西日本防災システム
NISHINIHO BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ

災害時の歩行帰宅について

—西日本防災システム

あなたはどうすべきか！

NBS119

即時帰宅 をせず 時差帰宅 を考えましょう！

この行動を支えるためにはそれぞれの企業の果す役目も大変重要となります。

POINT→



たとえば 従業員の中で、家族その他の安全が確認できた者については直ちに帰宅させず、社内で待機させ、周辺状況を判断しながら帰宅させるなどが求められます。

そのためには社内に数日滞在する事ができる**食料**、**飲料水**、非常時の**トイレ**などを備蓄しておくなどが必要ですし、日々これらの備蓄品を適性に管理、保管する作業も必要です。



従業員が外出中に災害が発生した場合などは、無理に帰社せず自分の置かれた状況で、帰社、帰宅、安全な場所で待機、などを自分で判断するような行動ルールを作り、明確にする。

などを災害発生時の基本マニュアルとして会社に作成することが求められます。



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ →

災害時の 歩行帰宅 について

—西日本防災システム

あなたはどうすべきか！

NBS119

POINT→
POINT→



震災に直接襲われた地域ではもちろんなのですが、直接的な被災地の周辺地域でも同様の

現象が起こります。2011年3月の東日本大震災では被災地から遠く離れた首都圏で、鉄道が

停止し、500万人を超す**帰宅困難者**が発生しました。

大阪府北部地震ではやはり歩行帰宅者が出て、多くの方が「**頑張ればなんとかなるもんだ!**」

と経験されたはずですが、実はこの**成功経験**こそが非常に**危険**なのです。



あの時出来たから 今回も出来る!

ですが! 発生している災害は以前と違います!

あの時成功したから 今回も大丈夫!

ですが! 必ずしもそうではありません!



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ →

災害時の歩行帰宅について

—西日本防災システム

あなたはどうすべきか！

NBS119

どうやら結論が見えてきましたね

1 情報収集

- ★ 発生した災害の詳しい確かな情報を信頼できるところから集める
- ★ 街の状況や交通機関などの情報を信頼できるところから集める
- ★ 御自分の家族の正確な情報（安否や今現在の存している場所等）を得る

2 行動決定

- ★ 直ちに動かず、街の状況を見ながら、いつ動き始めるか検討する
- ★ 自分が動けば、同じような者が多数動けば どうなる？ を考える

例外

- ★ 普段から徒歩で通勤されているかたや自転車通勤されているかたは、周囲の交通状況や、道路の落下物、その他歩行者などに充分注意を払って行動してください。

内閣府参考資料 その時あなたは どうする ➡



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ ➡

災害時の歩行帰宅について

—西日本防災システム

こんな事が起こります！

NBS119

災害発生からしばらく時間が経過しますと、様々な事象が発生します。

非常時ですから、平常時には及びも付かない非常識な行動に出る人々や、災害時だから「まあいいだろ」と非人道的な行為を行う人が現れます。たとえば過去の事例

悪 歩行帰宅者による道中の物品の窃盗や無断借用、トイレや食料などの提供を強要する行為。

悪 道路周辺や他人の敷地内での排泄行為や、冬場であれば他人の敷地内で焚き火をしたり、コンビニでの窃盗が発生したりなど

悪 その他、災害時だから！と非常識な愚かな行動に出る人々が必ず出現します。

ですが皆さん！ そんな奴らは無視して あなたはあなたの正義に従ってください。そして回りの全ての人々を見てください。お年寄りや子供達には特に注意してあげてください。お1人で困って不安に陥っているお年よりは必ず居ます。声をかけてあげてください。そして手助けをしてあげてください。

そして 最後に **こんな時だからこそ 火の用心！**



西日本防災システム
NISHINIHO BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ

